

## View Syllabus Information

Course Information					
Year	2023	School	Center for Japanese Language		
Course Title	The mind of Japanese Expression and Communication: for Mutual Understanding 4 (Japanese course for International Student)				
Instructor	UTSUNOMIYA, Youko				
Term/Day/Period	spring semester Fri.1				
Category	Japanese course for International Student (Theme Course, Society and Culture)	Eligible Year	1st year and above	Credits	1
Classroom	22-601	Campus	waseda		
Course Key	9204044006	Course Class Code	01		
Main Language	Japanese				
Class Modality Categories	[On-campus]				
Course Code	LANJ201L				
First Academic disciplines	Languages				
Second Academic disciplines	Japanese				
Third Academic disciplines	Japanese				
Level	Intermediate, developmental and applicative	Types of lesson	Lecture		

Syllabus Information Latest Update : 2023/01/13 18:42:56

Course Outline	<p>この授業は、ある「場面」での、「きもち」「なかみ」「かたち」を合わせて考えた待遇コミュニケーション能力を高めることを目的とします。待遇コミュニケーションとはなにかを学び、その視点からさまざまな「場面」に合った表現を考え、話し合ってみていきます。授業では日常生活の「場面」で使われている表現を学び、クラスやグループで話し合ったり、ロールプレイを行ったりしながら、学習者が自分の気持ちを表すのにふさわしい表現や視線、ジェスチャーなどを学べるようにします。参考となる動画や文章を紹介します。メールや手紙などの表現も取り上げます。また、相手の考えや気持ちを理解できるようになるために、話し合ったり、表現を考えたりして学びます。</p> <p>コースの後半で、学生自身が疑問や興味を持ったテーマを課題として、グループで調べて発表します。</p> <p>この授業を通して、自信を持って自分らしいコミュニケーションができるようになることを目指します。</p> <p>授業では主にグループで話し合い、課題を提出、発表し意見交換します。</p>																
Objectives	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.自分に必要な場面の自然な待遇コミュニケーションができるようになる。</li> <li>2.日常生活における適切な待遇コミュニケーションを構築でき、自信が持てるようになる。</li> <li>3.メールや手紙の表現を学び、適切に使えるようになる。</li> </ol>																
before/after course of study	<p>授業の予習はとくに必要ありません。毎日の生活をよく見直して、「こんな場面がむずかしい」、「このような場面では相手にどう話しかけたり、どんなことを話して、どのように会話を終わらせたらよいだろうか」など、自分のコミュニケーションの問題点を意識しておいてください。また、「このようなときに、相手が何を言っているのかわからない」ということでもよいです。</p> <p>このクラスで「どんな場面で、何ができるようになりたいのか」を自分で考えておいてください。</p> <p>事後学習として、提出した課題でチェックされたところをよく見なおし、ほかの人の意見を聞いて再度考えてみてください。</p>																
Course Schedule	<p>第1週 オリエンテーション、待遇コミュニケーションの枠組み</p> <p>本講義の目的と概要について説明する 待遇コミュニケーションの考え方と枠組みを知る</p> <p>第2週 UNIT1 生活場面での表現を学ぶ① 挨拶</p> <p>第3週 UNIT1 生活場面での表現を学ぶ② ほめ</p> <p>第4週 UNIT1 生活場面での表現を学ぶ③ 課題話し合い</p> <p>各自の問題意識により、生活の中で必要な場面のスクリプトを考え、グループで話し合い、完成させる</p> <p>第5週 UNIT1 生活場面での表現を学ぶ④ 発表</p> <p>グループごとに発表しクラスで話し合う</p> <p>第6週 UNIT2 大学での表現を学ぶ① 敬語</p> <p>第7週 UNIT2 大学での表現を学ぶ② 意見表明の方法</p> <p>第8週 UNIT2 大学での表現を学ぶ③ 課題話し合い</p> <p>各自の問題意識により、大学生活で必要な場面のスクリプトを考え、グループで話し合い、完成させる</p> <p>第9週 UNIT2 大学での表現を学ぶ④ 発表</p> <p>グループごとに発表しクラスで話し合う</p> <p>第10週 UNIT3 Eメール・手紙の表現を学ぶ① メール</p> <p>第11週 UNIT3 Eメール・手紙の表現を学ぶ② 手紙・はがき</p> <p>第12週 UNIT3 Eメール・手紙の表現を学ぶ③ 最終発表準備</p> <p>各自が場面を考え課題を提出する。 最終発表のためのグループを作り、待遇コミュニケーションに関する疑問や興味があるテーマを定める</p> <p>第13週 UNIT3 Eメール・手紙の表現を学ぶ④ 発表 最終発表準備</p> <p>グループで課題について話し合い、発表準備をする</p> <p>第14週 最終発表 グループで課題の発表</p>																
Textbooks	なし 教材プリントPDFファイルをアップロードしますので、使用してください。																
Evaluation	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Rate</th> <th colspan="2">Evaluation Criteria</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Exam:</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> <tr> <td>Papers:</td> <td>55%</td> <td>課題提出 45% (9回×5%) 最終レポート 10%</td> </tr> <tr> <td>Class Participation:</td> <td>45%</td> <td>出席・授業参加度 20% 課題発表・意見交換 15% (3回×5%) 最終発表 10%</td> </tr> </tbody> </table>					Rate	Evaluation Criteria		Exam:	なし		Papers:	55%	課題提出 45% (9回×5%) 最終レポート 10%	Class Participation:	45%	出席・授業参加度 20% 課題発表・意見交換 15% (3回×5%) 最終発表 10%
Rate	Evaluation Criteria																
Exam:	なし																
Papers:	55%	課題提出 45% (9回×5%) 最終レポート 10%															
Class Participation:	45%	出席・授業参加度 20% 課題発表・意見交換 15% (3回×5%) 最終発表 10%															
Note / URL	<p>このクラスでは、学生が自分の毎日の生活の中で問題だと考えている場面のコミュニケーションを課題として考えます。</p> <p>解決したい場面や、コミュニケーションで問題になることを見つけておいてください。</p> <p>問題意識を持たない学生は、効率的な学習が難しいです。</p> <p>授業はグループでの話し合いを中心に進めるため、グループ活動が好きな学生の登録を期待します。</p> <p>グループ活動の欠席や遅刻は、他の学生に多大な迷惑になります。責任を持って必ず出席してください。</p>																
Related Materials	Title		Publication Date														
	23 Spring Class Schedule		2023/01/13 18:42:48														